

# Face of Top

粘り強さがビジネスの鍵



インプレッション 社長  
木村 正宏

●会社概要

2004年5月設立、本社は東京都千代田区九段下にある。資本金は1,000万円。人材ビジネス業界に特化した職業紹介や派遣のほか、人材ビジネス業界専門の就職・転職サイト「人材ビジネスキャリア」の企画・運営などを行っている。

●素顔

中学時代は卓球部に所属。3年間卓球に明け暮れ、地元京都の府下大会では団体と個人で優勝を飾ることができた。その頃に最後まで諦めない「粘り強さ」が養われたのだと考えている。

現在はマラソンが趣味で、休日には20キロから30キロを走る。一人で黙々と走るのが好き。今年フルマラソンにも挑戦した。一年ほど前からは、人材ビジネス業界で仲間を募って「マラソン交流会」を立ち上げ、月に一度、皆で集まり皇居の周りを走っている。走っているときは自分と向き合い、走り終われば仲間と話し合える貴重な時間だ。

●仕事の顔

派手なパフォーマンスで惹きつけるよりも、地道な努力を積み重ねることが自分に合っていると考えている。一回でも多くクライアントとコンタクトを取ることが信頼を得ることとなり、それが利益につながっていくと信じている。

また、求職者に接する時のモットーは「明るく、元気に、前向きに」。

藁をもつかむ思いで必死になっている求職者に対して、「頑張ってください」ではなく、「一緒に頑張りましょう」と話すように心掛けています。求職者の顔色が話しているうちに徐々に明るく変わっていく、その瞬間が好きだ。

●明日を拓く

今後、法律がどのように改正されていくにせよ民間需給調整機能は必要であり、人材ビジネス業はもはや日本社会になくてはならないものだ。これからは企業の様々なニーズに合わせて、「派遣」「請負」「紹介」などを組み合わせた提案型営業が求められる時代である。

人材ビジネス業で生き残るためには、クライアント企業の人事コンサル機能と求職者のキャリアコンサル機能の両方ができなければならないだろう。自分はそのスペシャリストであり続けることを目指している。また、高齢者やパートタイムなど就労が難しいとされる層にこそ、雇用を生み出していけるような新しいサービスを絶えず模索していきたい。

努力の積み重ねが  
信頼を生む

きむら まさひろ

1963年京都市生まれ、京都産業大学卒業。独立系人材派遣会社で拠点責任者等を経験し、その後、人材ビジネス業界専門誌の出版社に転職。2004年5月にインプレッション社を設立し、現在に至る。日本キャリア開発協会認定CDA（社）人材協認定人材紹介コンサルタント、米国NLP（TM）協会認定マスタープラクティショナー。